ひろの 議会だより

復旧から復興へ事業を選択

予算規模は昨年に続き最大級（25年度予算成立）②

復興への考え方と体制づくり（定例会質疑）⑧

生活環境の整備など 6議員が町政を問う（一般質問）⑰

新しい教科書に、ワクワクドキドキ
（広野小学校　入学式）

No.117
平成25年4月19日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

25年度予算成立

3月定例会

予算規模は昨年に続き最大級

復旧から復興への事業を加速

平成25年３月定例会を、３月７日から15日までの会期で開きました。

今回は、平成25年度予算を中心に、条例の改正や補正予算など、提出された28の議案を慎重に審議し、全て原案どおり可決しました。

このうち町の仕事の大部分を占める平成25年度一般会計予算は、総額92億25万円と昨年度に比べ27．2%の減となりましたが、震災前の予算の２倍以上の大型予算となります。

歳入は、町民税、固定資産税などの町税収入を財源として、普通交付税や特別交付税の補てんを勘案しても極めて厳しい財政運営となり、臨時財政対策債（借入金）や災害復旧事業債（借入金）、財政調整基金（貯金）からの繰り入れによって不足分が補われます。

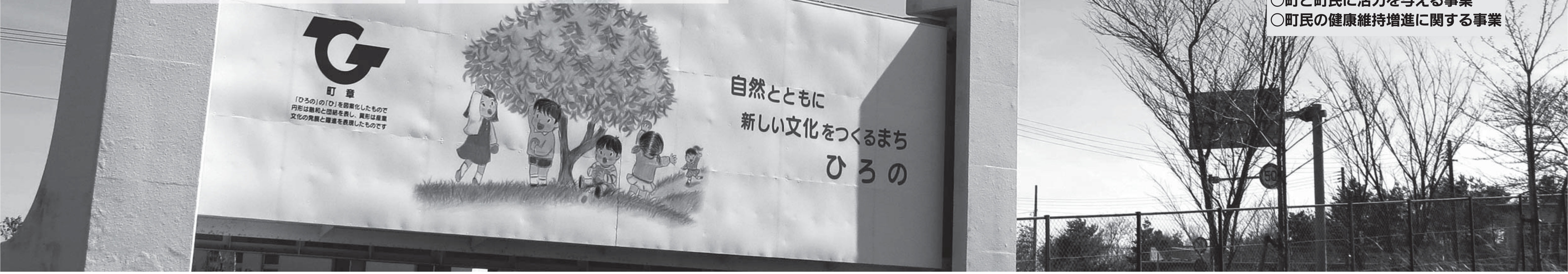
一方、歳出は、復旧復興に係る除染対策費や町民の帰還促進に係る事業、町民の健康維持増進に係る事業を核とした編成になっていることから町民帰還への生活環境の整備に努めるようにとの意見が多く出されました。

町長施政方針

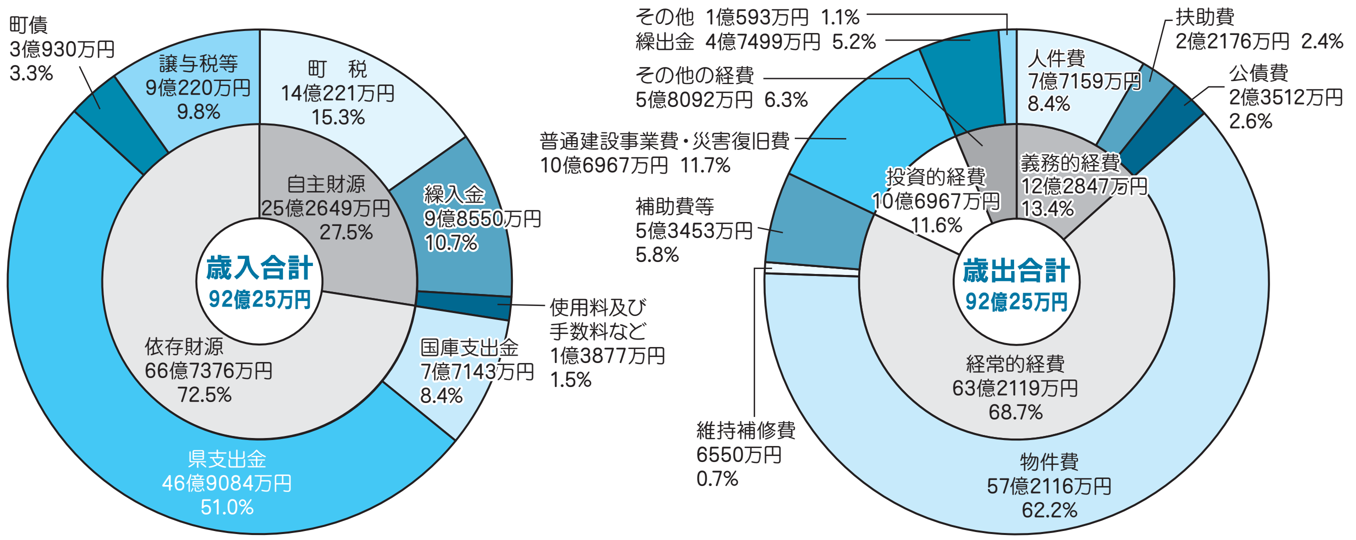
平成25年度は、限られた財源を最大限有効活用し、必要性・優先度を勘案した厳しい選択を行い、第一次広野町復興計画の２年目として事業の実現に向け、３つの重点事業の町政運営を進めます。

～３つの重点事業～

- ○町民の帰還促進に係る事業
- ○町と町民に活力を与える事業
- ○町民の健康維持増進に関する事業



平成25年度一般会計予算（92億25万円）の割合



25年度 町の運営と財政事情

会計名		平成25年度当初予算額	平成24年度当初予算額	前年度比	採決の状況
一般会計		92億25万円	126億3832万円	△27.2%	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険	8億7520万円	6億6182万円	32.2%	
	土地開発事業	1億9819万円	1億1881万円	66.8%	
	公共下水道事業	2億6593万円	2億300万円	31.0%	
	農業集落排水事業	3066万円	3009万円	1.9%	
	介護保険	4億3738万円	3億6713万円	19.1%	
	後期高齢者医療	3934万円	3774万円	4.2%	
	小計	18億4670万円	14億1859万円	30.2%	
合計		110億4695万円	140億5691万円	△21.4%	

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています。

重点事業 クローズアップ

財政状況が厳しいなか、平成25年度もいろいろな事業が予定されています。
ここでは、そのうち主な事業を紹介します。

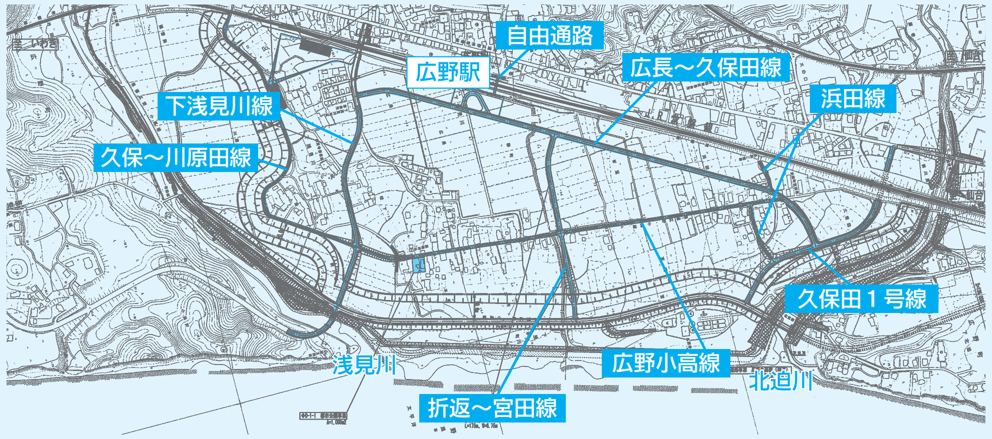
帰還者ＪＲ利用運賃助成事業　292万円

町内に戻っている方の交通手段を確保するため、ＪＲ常磐線を利用した方に、運賃の一部を助成します。
（対象区間は広野駅～いわき駅間
通学定期は広野駅～勿来駅までを予定）

３月ダイヤ改正で２往復増えました

復興道路整備事業 2億1307万円

福島県と連携しながら、津波被災地の下浅見川地区と下北迫地区の道路網を整備します。



健康管理事業 759万円

放射線による健康不安を解消するため、保健センターにホールボディーカウンターを設置し、内部被ばく検査の充実を図ります。さらに、甲状腺検査を定期的に実施します。

検査体制の充実へ（ホールボディーカウンター）

スクールバス運行事業 8502万円

町内の本校舎で再開した小中学校に通学する児童生徒を対象に、スクールバスを引き続き運行します。
教育施設での放射能に対する不安解消と教育環境の改善に取り組みます。

引き続き運行されるスクールバス

除染作業のようす

広野町除染対策事業 39億1560万円

面的除染未実施個所（雑地・原野など）、生活圏道路の沿線20m範囲の除染、追加除染および墓地の除染を行います。

農業振興事業 964万円

農地集積への支援などを含め地域農業の復興を図るためのマスタープランを作成します。

営農再開へ向けた除染

こんなことが決まりました

二ツ沼総合公園の指定管理者は広野町振興公社に決定

平成25年4月1日から平成28年3月31日までの3年間、二ツ沼総合公園の管理運営を委託する指定管理者に、㈱広野町振興公社を指定しました。

企業事務所が入っている二ツ沼総合公園

※指定管理者
多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用して、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減をはかること。

子どもたちの未来のために

広野町の未来を担う子どもたちの健やかな成長のため、「子ども未来基金」設置を可決しました。

笑顔輝く子どもたちの未来のために
（1月19日開催　広野町復興サッカー教室）

町税等の減免に関する条例

東日本大震災および原子力災害による被災者に対し、平成25年度の固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料を減免するための条例制定案が提出され、全会一致で可決しました。

減免される税目	減免率	対象者
固定資産税	100%	損壊家屋等の解体撤去申請書を提出したもの
〃	50%	償却資産を除く、土地・家屋に対する税
軽自動車税	100%	警戒区域内に置き去りにされた車両（これ以外は通常課税）
国民健康保険税	100%	平成23年3月11日に当町に住所を有していた方および警戒区域等から転入された方
介護保険料	100%	平成23年3月11日に当町に住所を有していた方および警戒区域等から転入された方

24年度一般会計 最終補正で 5億9511万円を減額

今回の補正は、主に予算確定等による最終調整および除染対策費と復興事業費の大幅な減額でした。

これにより、一般会計は歳入歳出それぞれ5億9511万円減額され、総額で182億1396万円となりました。

◆3月補正の結果

会計名	補正後の予算額（補正額）
一般	182億1396万円（△5億9511万円）
国民健康保険特別	8億8004万円（4322万円）
土地開発事業	8692万円（△1億676万円）
公共下水道事業特別	5億1631万円（△4437万円）
介護保険特別	5億3139万円（69万円）
後期高齢者医療特別	1783万円（△2453万円）

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています

3つの人事案件に同意

3つの人事案件は、それぞれ適任であると認め、任命に同意しました。

固定資産評価審査委員に再任

根本國榮 氏
（大字上浅見川）

人権擁護委員

大和田義英 氏
（大字下北迫）

教育委員会委員

渡邉　昇 氏
（大字下北迫）

地方債残高（町の借金）平成24年度末見込	
地方債（一般会計）	27億5022万円
地域開発事業債	1億3689万円
広野町下水道事業債	14億3057万円
農業集落排水事業債	2億8666万円
合計	46億 434万円
町民1人あたりの借金	約88万円

基金・積立金残高（町の貯金）平成24年度末見込	
財政調整基金	4億1324万円
減債基金	1億3536万円
ふれあい福祉基金	1億1558万円
復興交付金基金	23億 23万円
電源立地促進対策交付金施設維持基金	2億8184万円
震災復興基金	2億 622万円
その他の基金の計	3億8394万円
合計	38億3683万円
町民1人あたりの貯金	約73万円

平成25年3月31日現在　5208人をもとに算出

3月定例会 質疑

復興への体制づくりへ 予算執行を要望

3月定例会の質疑では、今後の復興への考え方や体制づくり、子どもたちの将来に対する基金など、議員からさまざまな意見や要望が出されました。そのなかの一部をご紹介します。

福島県警が駐在する折木地区集会所

折木地区集会所の使い方は

渡辺久長議員
折木地区集会所に警察が駐在することで事故や犯罪の抑制につながると考えますが、今後の折木地区集会所の使い方をお尋ねします。

黒田副町長
地域の方々の今後の帰還状況と県警の考えを踏まえながら、可能な限り駐在を続けてもらえるようにしていきたいと思っています。

町営住宅の退去申請をされた方は何人ですか

渡辺久長議員
平成25年2月までに町営住宅退去の手続きをされた方は何人ですか。

青木総務課長
退去した方は2人です。

道路占用許可に対して体制は

渡邉正俊議員
道路管理条例や道路使用許可条例を定めて、許可を出して料金を徴収するという一連の流れが必要ではないですか。

坂本建設グループリーダー
道路法のなかで、道路施行令や施行規則があります。
また、福島県の道路管理の手引きもありますのでそれらに基づいて管理しています。

占用が許可されている電柱

集会所の補修に復興交付金は使えないのか

塩 史子議員
町内には19ヵ所の集会所があり、古いものでは30年ほど経過し、老朽化が進んでいます。
今のうちから集会所の維持管理修繕計画を立て、実施すべきではないですか。
また、復興交付金制度で、予算を確保できませんか。

青木総務課長
老朽化という理由から、交付金から財源を見つけることができませんでした。財源の確保は今後検討しながら取り組んでいきます。

二ツ沼総合公園レストラン管理運営委託の内容とは

黒田政徳議員
二ツ沼総合公園内レストランはどのような管理運営を委託しているのですか。

中津企画グループリーダー
レストランは自動ドア、エレベーター、消防設備点検。施設を管理するうえで必要な経費を計上しています。

レストランが入っている　ふるさと広野館

双葉地方准看護学院の見通しは

門馬まりえ議員
双葉地方准看護学院の今後の見通しをお尋ねします。

山田町長
町村会などのなかでの話もありますので、町内誘致も含め、よく打ち合わせをしながら方向性を見出していきたいと考えています。

学院の生徒募集は、東日本大震災の影響により 現在 行っていません。
また、学院は、しばらくの間 休校となります。
休校期間中のお問い合わせ先 電話 024-958-1751 FAX 024-958-1753
（双葉地方広域市町村圏組合）
実習の様子　授業風景
公立 双葉准看護学院
〒979-1471 福島県双葉郡双葉町大字長塚字谷沢町31
電話 (0240)33-2990
設置主体 双葉地方広域市町村圏組合
交通機関 JR常磐線 双葉駅 徒歩10分

休校の案内が掲示される（公立双葉地方准看護学院ホームページ）

追加除染の内容は

遠藤 智議員
追加除染の項目とボリュームをお尋ねします。
また、24年度の実績を踏まえて本年度の予算管理はどのようにするのですか。

松本建設課長
事業費算出では101ヵ所の計上ですが、そこしか除染しないというわけではありません。
環境省と協議しながら進めていきます。
また予算管理は25年度で、国や県の除染に関する積算根拠が決まりましたので、それに基づいて積算をしていきます。

JR運賃助成はいわき駅までの半額ということか

門馬 巧議員
帰還者JR利用運賃助成金は広野町からいわき駅までの半額助成ということですか。

青木総務課長
JRを利用する方に基本的にいわき駅までの運賃の半額と考えています。

ＪＲ広野駅からの乗車券

復興計画策定協議会（24年11月10日）

奨学金給付への考えは

遠藤智議員
奨学金給付による保健師などを含めた人材育成をどのように考えていますか。

黒田副町長
給付は基本的に償還が必要なく、人材育成という面で取り組む場合は、公平性やその人材決定のプロセスなど種々問題はあるかと思いますが、検討していきたいと考えています。

復興計画改定への町民参加は

門馬まりえ議員
復興計画策定時は町民の代表で委員会を開催して作成したと思いますが、今回の改定では町民参加の予算が計上されていません。
町民の意見は反映されるのですか。

中津企画グループリーダー
改定にあたっては町民の声を聞きながら行いたいと考えています。
予算が計上されていないのは、前回同様、町民代表の方に関して無報酬で参画いただくためです。

再生可能エネルギー設置場所は

北郷幹夫議員
再生可能エネルギー導入事業の設置場所はどこですか。

中津企画グループリーダー
保育所南側斜面に太陽光発電施設を設置する計画です。
発電された電気は公民館などの公共施設で使っていきたいと計画しています。

再生可能エネルギーとして期待される太陽光発電

特定健診の受診率は

北郷幹夫議員
平成20年度から行われている生活習慣病予防のための特定健診受診率をお尋ねします。

根本町民保健グループリーダー
24年度は48％です。23年度は震災の影響もあって、39・1％。それ以前は40％代ということでなかなか受診率があがっていないという状況です。

震災前に保健センターで行われた健診のようす

大型合併浄化槽設置補助申請に対応は

渡邉正俊議員
広野町では、大型合併浄化槽の申請はありませんか。
申請があれば対応できるのですか。

坂本建設グループリーダー
当初予算は7人槽5基の予算措置です。大型になりますと国や県の補助もあり、予算も限られますので、工事期間を長めにとっていただくことや早めに相談いただくなどしながら対応します。

補助金は人に対するものか、固定資産に対するものか

渡邉正俊議員
広野町住宅用新エネルギー設置補助金は、広野町に住所を有している者に対する助成ですが、国・県の助成金は、広野町に住所がなくても助成を受けることができます。
これはその人に与えるものなのか、固定資産に付随するものなのか、どちらですか。

中津企画グループリーダー
25年度は法人に対しても助成ができるよう要綱の改正の作業を進めています。
そのなかで、人に対するものか固定資産に対するものかをしっかり整理して検討したいと考えています。

東京電力への賠償請求の進捗は

塩史子議員
東京電力への賠償請求は、どのように進んでいますか。
また、年度をまとめて請求することはできませんか。

青木総務課長
今年度中に請求を考えています。
また、請求する際に支出した経費は国・県の補助金が入っているものがあります。それらは、補助金を差し引いて町の一般財源で支出したものとまとめて請求しますので、決算が終わってから、請求額が出しやすいということで、年度ごとに考えています。

町内に設置されている合併浄化槽

委員会報告

委員会の活動　状況を報告します。

総務文教常任委員会　平成25年２月14日　開催
産業厚生常任委員会　平成25年２月13日　開催
東日本大震災災害復興に関する特別委員会　平成25年２月７日　開催

総務文教

需要と供給のバランスを見極めた宅地造成を

復興に向けた宅地造成事業

大吹地区宅地分譲は分譲区画８区画中、町外者３区画を含めた５区画の申し込みがあり順調に推移している。苗代替宅地分譲事業６区画は、４月から分譲を開始する予定とのことでした。

広洋台空き３区画中の１区画は、２月８日買戻しにより再分譲。隣合わせの２区画は合筆なども検討し分譲したいとのことでした。

今後の宅地造成は需要と供給のバランスを見極めながら計画を進め、当面、駅東側開発に必要な１００万m^3の土取場に中央台および岩作町有地を候補地としています。

当該箇所は宅地としてふさわしい土地であり、造成費用を軽減できることから跡地を利用した宅地造成計画を進めたいとの報告がありました。

各委員から各計画は、広野町民優先で対応を取るよう提言がありました。また、中央台および岩作地区よりの土取場に隣接しているふるさと農道は整備時の経過を踏まえ、宅地造成時には慎重に町道への格上げ変更すべきとの提言を行いました。

4月分譲開始予定の 苗代替宅地(6区画)

総務文教

行政区域内の絆を深める取り組みを

帰町促進を図るための取り組み

JR広野駅発着運行本数の増数を要望した結果、３月16日ダイヤ改正で、上り・下り２往復が増えることになり、町民バスの運行本数を増やし復興支援バスとの接続運行を行い、高齢者のいわき市への移動手段の確保を図るとのことでした。

今後の取り組みは、行政区内の交流促進と町内に帰還した方の移動手段のひとつであるJR常磐線運賃の一部を助成し、経済的負担の軽減とJR運行本数の増加を図るとのことでした。

さらに人口透析患者通院費補助額の拡大と、日赤からのホールボディカウンターを保健センターへ設置し、運用したいとの報告がありました。

各委員から各事業の推進とJR利用者の利便性を確保するため、午後９時以降の最終列車とスーパーひたちの運行を要望し、さらに行政区長の選出・任期と責任を明確にし、区域内町民の絆を深め、さらなる帰町につながるよう提言しました。

遺跡がみつかった災害公営住宅建設予定地

産業厚生

３年ぶりの田植え作業ができる環境づくりに万全を期すよう要請

25年産米の作付け

25年産米の作付けは、各機関で検討された結果をもとに町当局から自粛すべきでないと発表されました。これを受け、次の説明を受けました。

- 水稲種もみ注文状況
- 生産数量目標
- 経営安定化対策
- 放射性物質抑制対策
- 有害鳥獣対策
- 用水路の調査および除染
- 全量出荷管理など

そして、各委員より次の質問がありました。

放射性物質抑制対策で、カリを反当り20kg追肥散布するにいたった経緯や経営安定化対策補助事業に備蓄米は該当するのか。

また、25年産米の作付け戸数や育苗施設のビニールを含む除染など、多岐にわたる質疑がありました。

委員会としては、圃場、用水路などの除染を予定通り完了し、３年ぶりの田植え作業ができる環境づくりに万全を期すよう要請しました。

産業厚生

結論が早急にでることを望む

災害公営住宅の建設

建設予定地から、約１３００年前（奈良時代）の駅家（うまや）跡らしきものが出土したことで、文化庁の調査が入り、調査の結論が出るのが２月末頃になるとのことでした。

また、実態調査に３ヵ月程度を要するため、災害公営住宅の建設事業は、大幅に遅れる見通しで、建設予定地を含め大幅な変更もあり得るとの説明でした。

これに対し、委員より、当該事業がさらに遅れないように、考慮すべきではとの質問が出されました。

この遺跡を町の歴史的遺産として活用方法なども考えられますが、関係機関で結論がでるまで、多くの時間を要するとの前提に立ち、他の場所での検討を進めていくとのことでありました。

委員会としては、関係機関の結論が早急にでることを望み、早期完成を要望しました。

産業厚生

監査体制の強化と町民に対する周知体制の構築を提言

東京電力㈱広野火力発電所６号機増設に係る環境保全協定(案)

東京電力広野火力発電所６号機の運転開始に向けて、福島県と広野町と東京電力㈱３者間で、平成15年12月25日付けで締結した環境保全協定を廃止し、今回新たに環境保全協定を締結したい旨の協議がありました。

委員会としては、石炭火力発電60万キロワット１機が増設されることによる大気汚染に繋がらないよう、監視体制の強化と町民に対する周知体制の構築を提言しました。

特別委員会

適正な除染管理を引き続き行うよう求める

除染作業の実績・検証と次年度の取り組み

一般住宅の除染率は96％で、道路の除染は年度内完了を目指し努力中であるとのことでした。また、生活圏内の森林除染は除染率が83％で、仮々置き場の確保が必要であるとのことでした。

委員会としては、町民が安心して帰町できるよう行政が現地に出向き1件1件細かくチェックし、適正な除染管理を引き続き行うよう求めました。

除染効果の検証を行うためモニタリングを2月中に行い、その結果を町民へ通知するとのことでした。

平成25年度除染作業は、生活圏道路の沿線から20ｍ範囲の除染、家屋敷地に隣接している空き地・原野・雑種地の除染および墓地の除染と未同意の住宅・農地の除染、さらには、住宅廻りの線量が低減しない箇所の追加除染を行うとの説明がありました。

委員会としては、25年作付けに支障がないようにすること。追加被ばく線量年間1ミリシーベルトを目指すこと。また、地元企業の育成を踏まえ広野復興組合も視野に入れた除染業務を行うなどの提言をしました。

復興計画のシンボル事業となる駅東側土地利用

特別委員会

地域住民に周知するよう提言

駅東側地区の取り組み

進出希望企業などは官公庁関係で2件、企業関係の住宅メーカーなどで3社、テナント入居希望企業十数社との説明を受けました。

委員会としては、富岡土木事務所建設には、恒久的な建築物にするよう県に要望するよう求めました。

駅東側地区の取り組みは、地域住民の理解がいただけなければ成り立たないことから、当事業の説明を周知するよう提言しました。

さらに、復興計画と復興整備計画との整合性を図るために、復興計画の見直しを行う必要性を確認しました。

特別委員会

東日本大震災義援金配分状況報告

町義援金の配分

東日本大震災義援金の国義援金、県義援金、町義援金に係る配分状況の報告を受けました。

町への現在までの義援金総額は1億9２3９万８８０８円となっており、平成25年2月1日現在の配分額等は1億８４９３万４９５０円となっているとのことでした。

双葉地方災害弔慰金審査会で、関連死と認定された方に対しても、津波死亡者と同額の1人50万円の義援金を支給してきましたが、残高が少なくなっていることから、今後は支給しない方針であることを確認しました。

しかし、委員の中からは今後における関連死も支給すべしとの意見もありました。

第１回臨時会 災害公営住宅整備事業に係る財産の取得を可決

仮置き場で保管される汚染廃棄物

2月14日に第1回臨時議会を開きました。

汚染廃棄物仮置場整備工事（2工区）請負金額の増額変更や災害公営住宅用地の取得、個人積算線量計の購入などについて審議し、全会一致で可決しました。また、固定資産評価審査委員の選任に同意しました。

質疑では、汚染廃棄物の保管方法や公共用地取得に向けての体制強化、議会へのしっかりとした説明など意見が出されました。

取得物件
個人積算線量計　3300台
専用パソコン　２台
取得価格
4351万8300円
契約の相手方
株式会社千代田テクノル福島営業所

取得財産
災害公営住宅用地
土地（面積：15472㎡）
取得価格
3481万2000円

工事請負契約の変更
広野町汚染廃棄物仮置場整備工事（２工区）
契約の金額
２億4675万円を２億7590万7450円に変更。
2915万7450円の増額
請負者
常磐開発・西本建設工事共同企業体

人事案件に同意

固定資産評価審査委員

鈴木光一氏
（大字上北迫）

臨時会質疑

仮々置き場は何カ所ありますか

遠藤　智議員
仮々置き場はフレコンバッグなどをそのまま置く場所と受けとめるのですが、現在仮々置き場は何ヵ所ありますか。

松本建設課長
3ヵ所です。うち2ヵ所はフレコンバックの下に遮水シートを敷き、上にまた覆う形で処置保管します。もう1ヵ所は草をロールで丸めた形で置き、これもフレコンバックと同等の安全性があります。

公共用地取得に関する委員会の開催は

渡邉正俊議員
広野町には公共用地取得に関して委員を置くという条例が設置されています。これらの条例に基づいた手続等は、公共用地取得にとって今回はなされたのか、なされなかったのですか。

黒田副町長
委員会は開催はしておりません。課長会議の中で判断をしました。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成23年12月定例会 ●質疑

坂本紀一 議員

一日も早い分譲を

町民の帰還に向け、震災で家屋の倒壊や津波により流出された方々のために、大吹地区宅地分譲を早期に実施し、新たな宅地造成を含めた検討をすべきではないですか。

速やかに分譲、新たな造成を検討

早速工事に着手し、速やかに分譲できるよう努めていきます。

また、新たな宅地造成についても被災者が一日でも早く再建できるよう検討していきます。

新たに苗代替地区宅地を分譲予定

大吹地区宅地分譲は、8区画中6区画の申し込みとなっています。

今年度は、新たに苗代替地区の宅地を分譲予定です。

建築に取り掛かる分譲地（大吹地区）

6人の議員が町政を問う

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

塩 史子議員

町への義援金の配分は

山田町長／「広報ひろの」で報告している

塩 町に届いている義援金の配分は、町民も知る権利があると思います。

町長 広野町への義援金の配分は、平成25年2月1日現在、1億9239万880円の義援金が寄せられており、そのうち1億8493万4950円を町民に配分しています。

配分内訳は、死亡者・全壊世帯に対してそれぞれ50万円、大規模半壊世帯に対して25万円、町民1人当たり1万5千円を配分し、この内容は「広報ひろの」で報告しています。

今後町に寄せられた義援金も、町民に適正に配分し、配分状況なども広報誌やホームページでお知らせします。

公民館前にモニタリングポストを設置せよ

山田町長／新たな要望箇所に含まれている

塩 モニタリングポストは

①町内何カ所に設置されていますか。

②公民館前のデモ機を撤去したところにも、設置すべきではないですか。

町長 ①モニタリングポストの設置箇所数は、現在28カ所です。

②新たに19カ所のモニタリングポストの設置を要望し、そのなかに公民館前も含まれています。

町内に設置されているモニタリングポスト

県営災害公営住宅を誘致せよ

山田町長／県に要望したい

塩 住宅問題を解決し、双葉郡をリードしていくため、さらには町の定住人口を増やすためにも県営災害公営住宅を誘致すべきではないですか。

町長 双葉郡の南の玄関口であるわが町は、住民の帰還を促すとともに、定住人口の増加につながる施策を今後取り組まなければなりません。

平成25年度に福島県が予定しています100戸の災害公営住宅についても、要望したいと考えています。

空き家バンクを設置してはどうか

山田町長／住宅不足解消に努める

塩 住宅問題を解決するため、また、どこに誰が居住しているか把握するうえでも制度を作り、町民が安心して帰還できるようにすべきではないですか。

町長 震災後の環境に則した制度設計を行い、住宅不足解消や町民の帰還環境整備に努めます。

双葉郡の高校は広野町に誘致すべき

山田町長／実現に向けて努力する

塩 郡内の県立高校はそれぞれ素晴らしく輝かしい伝統が受け継がれています。

双葉郡の高校は双葉郡にあってこそ意味があると思います。広野町に誘致すべきではないですか。

町長 伝統ある双葉郡の高校は双葉郡にあるべきとの考えを、機会あるごとに述べています。

今後も実現に向けて努力します。

広野中を巣立つ生徒

町民との協働で復興を進めよ

山田町長／積極的に参加できるよう努める

北郷 ①「広野町町民の声取扱要綱」を活用して、町民から町政に対する意見、提案等を募集（復興目安箱の設置）し、行政運営に反映させていくべきではないですか。
②職員からも意見や提案を聴きながら行政運営に努めていくことが大事だと思いますので「職員提案制度」の導入を図るべきではないですか。

町長 ①震災以前より町政に対するご意見、ご提案等を「町民の声」として役場庁舎内窓口や電子メール等で募集してきました。
「町民の声」は、各課と調整し行政運営に反映してきたところであり、今後も、復興やまちづくり計画に積極的に参加できるような環境構築に努力していきます。
②今後も、全ての職員が町づくりに対する意見や提案がしやすい環境構築に努め、活気ある組織づくりを目指します。

北郷幹夫 議員

リリー園の現状と見通しは

山田町長／関係機関と協議する

北郷 広野町と楢葉町で設立した特別養護老人ホームリリー園の入所者は、福島第一原子力発電所の事故により避難を強いられ、福島県内外の別の施設や病院に移りました。
広野町からの入所者の現状と今後の施設再開の見通しを尋ねます。

町長 町からの入所者は、平田村の2カ所の施設に4人、いわき市の施設に1人が入所しています。
施設の再開見通しは、今後の区域の指定解除時期にもよりますが、リリー園としては、除染による放射線量の低減状況やインフラ復旧状況などを考慮し、楢葉町や関係機関との協議を行い、再開の時期を判断する考えです。

特別養護老人ホームリリー園

畑中　大子 議員

公的支援で医療と商店を拡充せよ

山田町長／町単独での支援は困難

畑中 ①町内の食料品店と医療機関に町が支援していくべきではないですか。
②災害復興特別税の一部を活用すべきと考えますが、特に商店への支援をどのように行いますか。
③機能している病院、医院と町は医療の充実のために、どのように話し合っていますか。

町長 ①町で財政支援をすることは困難で、国・県に強く要望しています。
②税額増収分は、復興事業の町負担分の財源と考えており、商店への支援に使用することは困難だと考えます。
③今、頑張っている病院などを国、県と連携しながら支援していきたいと考えています。

町営住宅家賃免除の公平性は

山田町長／公平性には問題がないと認識

畑中 ①平成25年度の町営住宅の家賃を免除する方針は、いつ決まったのですか。何軒が所得申告しましたか。
②退去を申し出たのは何軒ですか。
③町営住宅に戻らず、仮設住宅や借り上げ住宅に避難している住民に対する批判や非難の声に対する考えを尋ねます。
④町営住宅から避難した住民は、25年度家賃免除となり、新たに契約する住民から家賃を徴収するやり方に、公平性を尋ねます。
⑤東京電力福島第一原発の事故が、人災で、収束していないことをどのように認識していますか。

町長 ①決定時期は、2月19日です。所得申告の提出軒数は、3月1日現在、68戸です。
②12軒から退去の申出がありました。
③避難している方々に対して、批判や非難の声が向けられることは、非常に残念なことです。町は、一日でも早く帰還していただけるよう、復旧・復興事業を加速させていきます。
④「町営住宅に住む」という目的を奪われてしまったことから免除措置を実施するものです。
一方で、新たに入居される方は、「町営住宅に住む」という目的が達成されるため、家賃を徴収するものです。
公平性には問題がないものと認識しています。
⑤福島第一原発は冷温停止状態を維持しているとはいえ、原発事故は未だに収束していないと考えています。

原発での適正な労働条件確保を要求せよ

山田町長／適正な労働条件確保での事故収束を要請

畑中 ①東京電力の関連会社で働く町民の人数は何人ですか。
②作業員の不適切な就労形態の認識を深める必要があるのではないですか。
③復興本社に対して②の事柄に関して、要求し、文書で回答を求めるべきではないですか。

町長 ①数は把握できていません。
②東京電力および原子力規制委員会の検討状況や取り組みを注視していきたいと考えています。
③議会と連名のもと、一日でも早い事故収束を要請しました。
今後も適正な労働条件の確保を前提とした事故の収束を要請したいと考えています。

完全賠償とは具体的にどういう賠償か

山田町長／生活が安定するまで確実に継続すること

畑中 ①「完全賠償」とは、具体的にどういう賠償を指しますか。
②完全賠償という言葉だけでは相手に伝わらないのではありませんか。

町長 ①町民の個別様々な被害に対し、きめ細かな損害賠償を生活が安定するまでの間、確実に継続することを求めたものです。
②町民の様々な個別事情に応じた損害賠償行為がきめ細かに展開されるよう、引き続き国・東京電力に対し強く要望します。

町長の強いメッセージが必要ではないか

山田町長／帰還の呼びかけを行っていく

門馬　①町長として強いメッセージが必要と思いますが考えを尋ねます。

②復興計画のなかに産業経済の復興の項目があり、

・商店街復興に向けたプランづくり

・共同店舗施設の整備

があげられていますが、具体的にどのように進んでいますか。

町長　①帰還促進事業を着実に実施するとともに、引き続き、帰還に向けた呼びかけを行っていきたいと考えています。

②現状では、公表できる状況には至っていません。

また、「共同店舗施設の整備」も、協議を行っていますが、具体的な整備には至っていません。

住民説明会（24年10月27日）

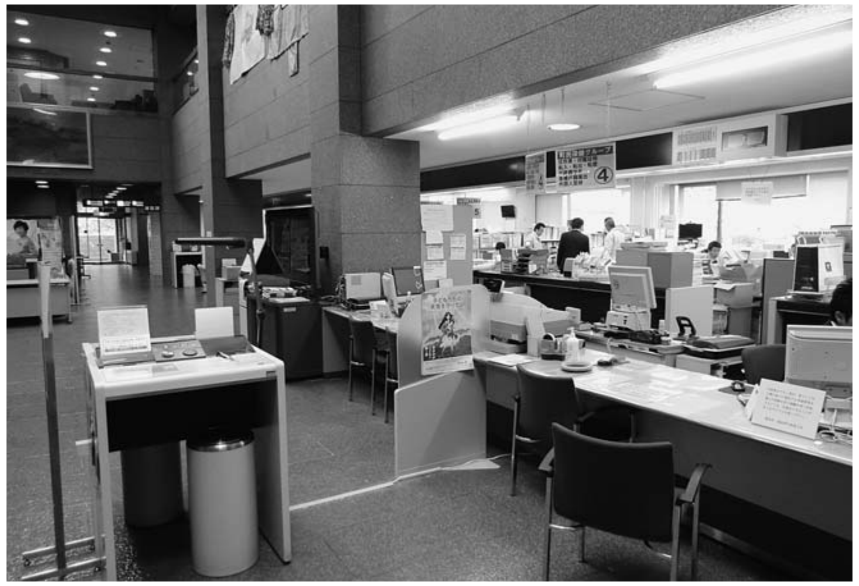
役場内の効率的業務推進は検討しているか

山田町長／人員の確保、適切な配置に努める

門馬　全国の自治体より応援を受けて業務を推進されていますが、各グループの業務内容、人員配置など効率的業務推進のため検討はされているのですか。

町長　希望に沿った派遣が必ずしも実現するわけではなく、山積する行政課題に対処するためには大変厳しい状況であると認識していることから、退職職員の再任用や任期付きを含めた職員の採用をはじめ、人員の確保に努めるとともに、限られた人数のなかで、より適切な人員の配置に努めます。

門馬まりえ 議員



体制強化で効率的な業務推進へ

遠藤　智 議員

住民説明会を定期的に開催すべきではないか

山田町長／住民説明会をきめ細かに開催

遠藤　町民の声を反映させるための体制づくりに住民説明会を定期的に開催すべきではないですか。

町長　町民が行政運営に参画できる機会拡大や環境整備、さらには住民説明会をきめ細かに開催し、町民・行政が一体となった町づくりを進めます。

復興計画の見直しを実施せよ

山田町長／見直しをする

遠藤　町の復旧計画、復興計画、復興整備計画ならびに町勢振興計画の目標完結に向け、復興の加速化を図らなければなりません。

3年目をむかえ、計画の見直しをすべきではないですか。

町長　「広野町復興計画（第一次）」は、策定後、1年が経過しましたが、本町を取り巻く環境や状況が大きく変化しています。

これらの状況変化に的確に対応した復興まちづくりを展開していくため、見直しに係る予算を計上しています。

精神賠償、財物賠償の是正要求の内容とは

山田町長／真摯（しんし）な賠償を求める

遠藤　町民の生活が安定するまで原子力損害賠償制度の指針に基づき被害者の賠償は継続され賠償責任は果されなければなりません。

国に対する精神賠償、財物賠償の是正要求はどのような内容ですか。

町長　精神的損害は、「生活が安定するまで延長すること」、財物賠償は、「警戒区域と同等の算出による賠償」です。

その他、様々な個別事情に対し真摯な賠償を行うことを求めています。

宅地分譲計画は

山田町長／新規宅地造成事業を検討

遠藤　今後の宅地分譲計画はどのような内容ですか。

町長　平成25年度には苗代替地区の6区画を分譲しますが、新規宅地造成事業も検討しています。

震災伝承の体制を構築せよ

山田町長／仮称「広野町の震災記録」を編集

遠藤　震災資料を収集する体制を構築すべきではないですか。

町長　企画グループに対し震災直後からの資料の収集・整理を指示しました。

今後、仮称「広野町の震災記録」を編集したいと考えています。

県民健康管理調査受診の推進を

山田町長／記入のお手伝いなど受診率向上に努める

遠藤　県民健康管理調査を町民が受診できる環境の整備を図り知見を次世代への活用へ向け受診率100%へ向け推進すべきではないですか。

町長　役場の窓口や保健師の訪問などにより、回答率の向上に努めていきたいと考えています。

福島高専の出前授業に取り組むべきでは

芦川教育長／福島高専との事前協議を進めている

遠藤　福島高専産学官協定に基づき初等・中等教育へ向けた小・中学生への指導に出前授業等取り組むべきではないですか。

教育長　本事業を再開させるべく、事前協議を進めています。

また、広野小学校は、十分検討した上で、実施に向けて協議していきたいと考えています。

平成22年に開催された出前講座（中学校）

引き続き町政を担う考えはあるか

山田町長／住民の帰還と町の再生を目指す

門馬 町長は、２００９年12月に２期目に就任し、現在鋭意町政執行に尽力されているところでありますが、来る11月に改選をむかえることになります。

原発事故後、復旧復興のため激務が続き大変な苦労とは思いますが、我が町の復旧復興のため、引き続き町政を担う考えがあるのですか。

町長 我が町は東日本大震災と原発事故という未曽有の大災害から２年、避難所の確保、仮設住宅の建設そして町内インフラの整備や除染の推進など、避難されている町民の皆様の支援とともに復旧・復興事業に、他の自治体から職員の派遣支援を受けながら全職員一丸となって懸命に取り組んで参りましたが、未だ多くの皆様が避難を余儀なくされている状況であり、先人達が連綿と築いてきた歴史と伝統・文化をしっかりと継承するためにも、三度町民の皆様の付託を得て、先頭に立ち住民の帰還と広野町の再生を目指し、山積する諸課題を解決すべく、粉骨砕身、全身全霊を傾注する所存でありますので、何卒皆様方のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

門馬　巧 議員

復興に向けて進む広野町

全国町村議会議長会から表彰

塩　史子 議員

全国町村議会議長会第64回定期総会において、全国町村議会議長会から塩史子議員が表彰されました。

この表彰は町村議会議員15年以上在職者として、地方自治の振興発展と住民福祉の向上に尽力された、その功績に対して贈られるものです。

全国トップ10入り

第27回町村議会広報全国コンクール表彰

「優良賞」に選ばれた111号

受賞は４年ぶり

平成25年２月６日に開催された全国町村議会議長会第64回定期総会において、「第27回（平成24年度）町村議会広報全国コンクール」の結果発表が行なわれ、ひろの議会だより第111号が「優良賞」に選ばれました。

入賞は第23回最優秀賞受賞から４年ぶりです。

これもひとえに、写真撮影や「まちかどインタビュー」などで町民の皆さんにご協力いただいたおかげです。

これからも、これまで同様、町民の皆さんの視点に立った広報紙づくりに努めていきますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

鈴木議長と広報委員

表彰作品

最優秀賞	
こんにちは庄内町議会です	山形県庄内町議会
特別優秀賞	
議会だより　だいせん	鳥取県大山町議会
優秀賞	
いわいずみ議会だより	岩手県岩泉町議会
りふ議会だより	宮城県利府町議会
優良賞	
議会だよりかねがさき	岩手県金ヶ崎町議会
たいわ町議会だより	宮城県大和町議会
かわにし議会だより	山形県川西町議会
ひろの議会だより	福島県広野町議会
よしおか議会だより	群馬県吉岡町議会
おち町議会だより	高知県越知町議会
奨励賞	
しわ議会だより	岩手県紫波町議会
丸森町議会だより	宮城県丸森町議会
おおさとみんなの議会	宮城県大郷町議会
みさとまち議会だより	宮城県美里町議会
議会だよりしょうわ	山梨県昭和町議会
つばた議会だより	石川県津幡町議会
おおぐち議会だより	愛知県大口町議会
こうた議会だより	愛知県幸田町議会
議会だより　北栄	鳥取県北栄町議会
ちゃたん町議会だより	沖縄県北谷町議会
表紙フォトグランプリ賞	
議会ながいずみ	静岡県長泉町議会

まちかどインタビュー

震災を振り返って新たな決意や想いは

東日本大震災から2年が経過

東日本大震災から2年が過ぎました。2年という時の流れを、町民の皆さんはそれぞれどんな気持ちでむかえたのでしょうか。
今回、東日本大震災を振り返り、新たな決意や想いをお伺いしました。

遠藤　昭一さん
（折木・田中）

今年3月孫の卒業式、校長先生が「頑張ったね、おめでとう」と卒業証書を渡しながら孫の顔を見た、その時、校長先生の目には涙があふれていました。
広野の子供達を丸ごと受けとめ支えてくれた学校と先生達に心からの感謝と敬意を表したいです。
避難生活は続いていますが、私達大人は、負の遺産を残さず、安心して暮らせるふるさとを手渡し、子供達の未来を築けるようにしなければと思います。

おかえりなさいコンサート
（24年9月6日）

芳賀　清（きよえ）さん
（上浅見川・大谷内）

1年前に草が伸び放題になっている田畑を見て本当に悲しい気持ちでした。
今年は一部作付けをするのですが、2年たっても農業に見通しがないことも残念です。米を作り野菜を作ることが生きがいでした。ですから、いつでも田畑で作業できるように健康に気をつけて、そして、ご近所の人たちとも以前のように会えることを切に願っています。

編集後記

東日本大震災と東京電力原発事故より2年が経過しました。
一日も早い復興に向け、最優先で除染を進め、他町に先駆け役場・学校と一部の商店・病院などが再開し、2年ぶりに諸々の行事を取り戻しました。
しかし「安全性」について町民の方々が納得の得られる状況になっていないのも事実であり、私たち議会は今まで以上に要望活動を強めて参ります。
先日幼稚園小学校中学校の卒業（園）式と入学式があり、これまでの立派な学事報告とふるさとの広野町の復興にも尽力したいとの姿勢に、力強く頼もしさを感じました。
町外の幼稚園小中学校に通う子供たちも、きっと同じこころざしを持っていることでしょう。
皆さんの未来に大いに期待しエールを送ります。
負けるな子供たち！
（小磯　利雄）

新学期をむかえた小学生

発行・編集責任者
議　長　鈴木紀昭
広報委員会
委員長　渡邉正俊
副委員長　北郷幹夫
委　員　塩　史子
委　員　渡辺久長
委　員　遠藤　智
委　員　畑中大子
委　員　小磯利雄

次の定例会は6月です

●発行／福島県広野町議会　〒979-0402　福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35　●編集／広野町議会広報委員会　TEL0240-27-4165（広野町議会事務局）